

尿素SCRシステム用

尿素水

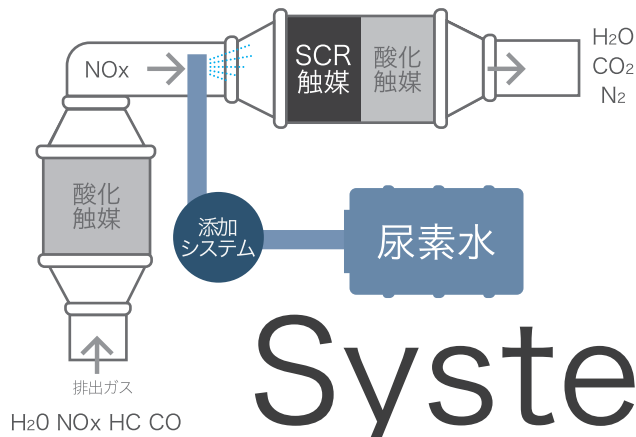


それは、革新的な解決策。

この製品は、今後ディーゼル車に不可欠な尿素SCRシステム用の尿素水として、成分分析結果においてJIS規格に準拠しています。何より、従来の尿素水によるマフラー詰まりの原因を突き止め、その除去製法において特許を取得した製品となります。コストパフォーマンスの面から見ても、車両取扱いを事業の核としている皆さまの声に応えるように開発された製品であると言えます。この製品はその品質が認められ、既に全国で名のある2,500社以上に導入されており、個人・団体問わず使用者が激増しています。使用者の実感として深い信頼を得ているこの製品は、従来の尿素水による問題の解決策として革新的な結果をもたらします。



エコソーライト
Eco²Light



System

尿素SCRシステム

有害物質を浄化させるクリーンディーゼル

尿素SCRシステムは排出ガス浄化技術の一つで、排出ガス中に含まれる窒素酸化物(NOx)はアンモニア(NH₃)と化学反応することで浄化されることを応用したものです。アンモニアを車両に積むのは危険である為、尿素水をタンクに入れて搭載し、これを排気中に噴射することによって高温化で加水分解したアンモニアガスがNOxを還元し窒素(N₂)と水(H₂O)を得ます。2016年以降の排ガス規制基準をクリアするために、近年のディーゼル車には搭載されていることが多いシステムとなります。

エコツールライト Eco²Light

特許取得製法によりマフラー詰まりを軽減させる
JIS規格準拠成分の高品質尿素水

マフラー内に堆積する白い物質はシアヌル酸です。その発生は尿素に含まれるトリウレットが原因でした。尿素水に含まれているトリウレットは、JIS規格およびISO規格の品質要件に入っておらず、取り除かなければならないという決まりが無い為、これまでは取除く必要がありませんでした。エコツールライトは独自の尿素水製造方法(特許技術)により、JIS規格準拠はもちろん、マフラー詰まりの原因物質であるトリウレットを除去した状態でお届けしております。

Quality



Attentions

- ✓ 直射日光をさけ、常温で風通しの良い場所に保管してください。
- ✓ 目に入ったり、皮膚に付着したりした場合、直ちに多量の流水で15分以上洗い、医師の診察を受けてください。
- ✓ AUS32、JiSK2247-1以外の製品や科学薬品と混合しないでください。
- ✓ 水道水などで薄めないでください。希釈するとSCRシステムの故障の原因になります。
- ✓ トラックやバスにエコツールライトを給水する際充填する容器やポンプにゴミなどの異物がないか確認してください。
- ✓ 異物がある場合は速やかに洗浄などを行った上、異物の混入が無いようにしてください。
- ✓ 本製品を湖沼、河川、海などに廃棄しないでください。
- ✓ 本製品の廃棄は、適正処理のできる産業廃棄物業者に委託してください。

エコツールライトは、株式会社オプティにより開発された特許取得製法による高品質尿素水であり、吉田海運株式会社が正規代理店として製造及び販売しています。

お問い合わせ



吉田海運株式会社

0120-34-6750

FAXご注文書 ※ FAX受領後、改めて担当者よりご連絡いたします。

吉田海運株式会社 本社営業所行き 0956-34-2170

御社名			ご注文数	1,000ℓタンク
納品先	ご住所			×
	ご連絡先	()	—	20ℓタンク
請求先	ご住所		×	缶
	ご連絡先	()	—	※20ℓ単位でご注文の際は、1ℓあたり62円(消費税別)となります。
	ご担当者			納品希望日
※納品先と異なる場合のみご記入ください。				月 日